

自由民権運動と国会への準備

板垣退助を中心に「国会を作れ！」の自由民権運動は盛り上がりを見せる。何で国会が必要なのか？

それは国民の意見を政治に取り入れてもらいたいから。今のままでは国民はただ税を払う奴隷にすぎない（泣）政府と直接意見をぶつける場、それが国会だったんだ。



ついに政府は国会開設を約束！それぞれの準備へ！

伊藤博文をドイツ（プロシア）へ留学させる



1885年内閣制度
初代総理大臣伊藤博文



1889年大日本帝国憲法

- ・天皇主権（政治を決めるのは天皇）
- ・貴族院と衆議院（大名や貴族は無選挙で貴族院に）
- ・法律の範囲内の人権（基本的に自由は制限される）

ドイツは皇帝の権力が強かったから、参考にしようと思ったんだ。



政党の結成

- ・自由党 by 板垣退助
- ・立憲改進黨 by 大隈重信

民衆も政党を作って、チームで政府と戦おうとしたんだね！



選挙で投票できる人も最初は超金持ちだけ！（◎-◎;）

1889年最初の選挙	満25歳以上直接国税15円以上の男	国民の1%
1900年山県有朋の改正	満25歳以上直接国税10円以上の男	国民の2%
1919年原敬の改正	満25歳以上直接国税3円以上の男	国民の5%
1925年普通選挙法	満25歳以上のすべての男	国民の20%
1945年GHQの改正	満20歳以上のすべての男女	国民の50%



直接国税15円って、今の300万円くらい。年収だと1200万円くらい。やっぱりお金持ちだね！